

収集車と塀に挟まれ

男性作業員死亡

サイドブレーキが弱かった

坂道の途中で収集車を止め、

別の作業員と2人で車から降りて作業中

◇駐車・停車時は、『サイドブレーキ』の確認と、『輪留め』の設置◇

2018/8/30(木) 18:42

30日午前11時半頃、神奈川県の上でゴミを収集していた作業員の男性が収集車と塀に挟まれ死亡する事故がありました。

作業員の男性がゴミ収集車から降りて作業していたところ、無人の収集車がバックして、住宅の塀との間に挟まれました。

男性は病院に搬送されましたが間もなく死亡が確認されました。

男性は坂道の途中で収集車を止め、別の作業員と2人で車から降りて作業をしていたとみられ、収集車は男性と塀にぶつかったあと横転しました。

県警は収集車を停めた際のサイドブレーキが弱かった可能性もあるとみて当時の状況を詳しく調べています。